

## 嘘とユーモア

暖かな日差しも心地良く、春の訪れを感じるこの時期。入学や就職、引っ越しなどで新生活をスタートさせたばかり、という方もいらっしゃると思います。新しい環境、新しい人との出会いには心踊るものですが、その一方で、目まぐるしく過ぎる日々に少し疲れてしまうことはありませんか。

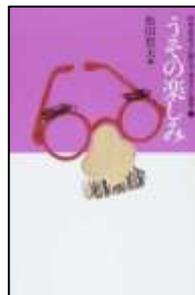
さて、そんな慌ただしいイメージがある4月ですが、その初日は世界中でユーモアたっぷりのジョークが飛び交う「エイプリルフール」です。ジョークのおかげで緊張した心と体も緩み、少し違う気分で過ごす方も多いのではないのでしょうか。この日は「嘘をついても許される日」として、日本でもすっかりおなじみとなっていますが、発祥地といわれるフランスでは、子どもたちが魚の絵を描いた紙をこっそりと人の背中に貼るといういたずらをする日だそうです。

テレビや新聞、インターネットなどのメディアの中に、はたまた友達同士のやり取りの中に、とっておきのジョークが隠されているかもしれません。時には、騙し、騙されることを楽しむ心の余裕を持ちたいものですね。



『世界のエイプリルフール・ジョーク集』

鈴木 拓也/著  
中央公論新社  
2階一般 901.7 ス



『中学生までに読んでおきたい哲学3  
うその楽しみ』

松田 哲夫/編  
あすなる書房  
児童 914 千



『百年文庫 62 嘘』

ポプラ社  
2階一般 908.3 ヒ

知の限りを尽くした虚言が世界各地を飛び交い、より多くの人をだませた者が王者となる、1年で最も痛快な日、エイプリルフール。この地球最大の消耗戦下で生み出された、傑作ジョークの数々を紹介する。

星新一「約束」、米原万理「北風と太陽」など、中学生までに読んでおきたい「うそ」をテーマにした話を収録。小学5年生以上の漢字にルビをふり、見やすい図版入り脚注を付ける。松田哲夫による解説も掲載。

日本と世界の文豪による名短篇を、漢字1文字の趣に合わせて1冊に編んだアンソロジー。62は、宮沢賢治「革トランク」、与謝野晶子「嘘」、エロシェンコ「ある孤独な魂」などを収録。

## 新刊ピックアップ



### 『白い花びら』

やえがし なおこ/文  
佐竹 美保/絵  
岩崎書店  
ニEサ

少年が林の中で出会った少女。彼女と再び出会った時、野原の岩は馬になり、ふたりの前にはどこまでも続く大草原が現れた。少女の髪の毛の先からは、花びらが雪のように降ってきて…。やさしく、のびやかな想像の力を育む物語。

# 行事報告

## 第11回 図書館 de ギャラリー 「出会い」～心と心をつなぐ～

長崎市立図書館では、市内で活動している団体の活動成果や作品を発表する場として「図書館 de ギャラリー」を開催しています。今回は「長崎県退職公務員連盟」による絵画や書などの作品を展示し、計169名の方々にお越しいただきました。なかでも、折り紙でオリジナルの小物入れを作るワークショップでは、子どもから大人まで幅広い年齢の方が集まり、参加者同士で交流している姿も見受けられました。今回の来場を機に「何か始めてみたくなった」と挑戦意欲を掻き立てられた方もいらっしゃったようです。

長崎県退職公務員連盟の皆さんにも、「図書館で発表したことで、多くの方との出会いがあり、次につながる機会になった」とのお声をいただきました。たくさんのご来場、ありがとうございました。

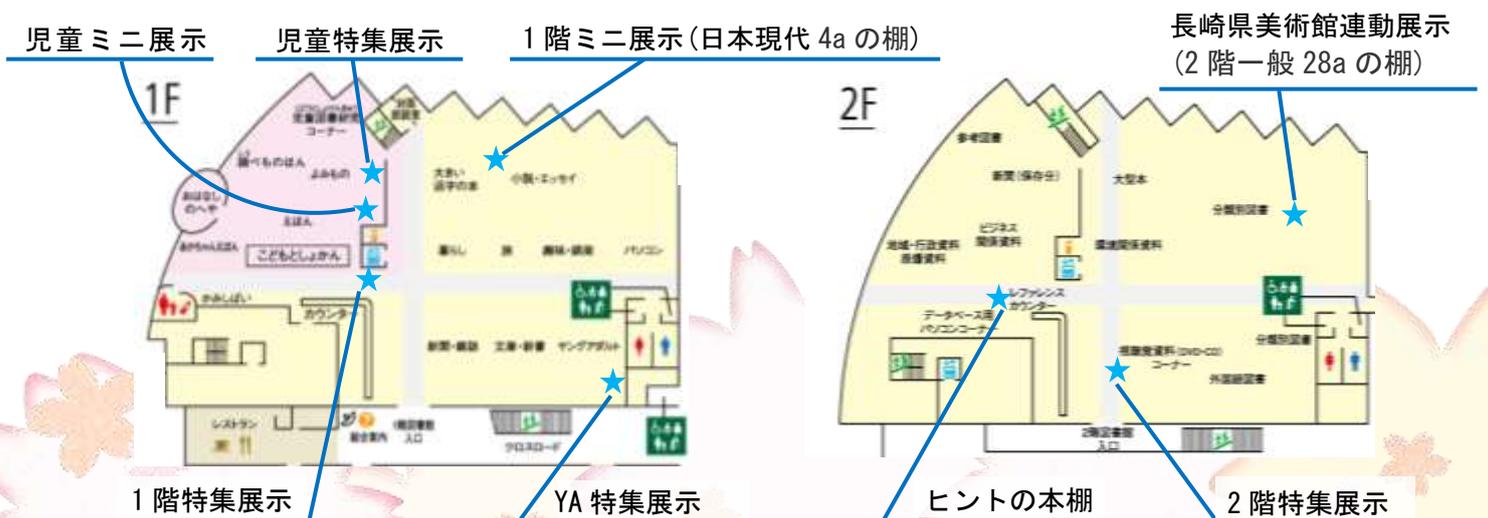


## 長崎市立図書館の展示のご案内

長崎市立図書館の1階・2階の各フロアでは毎月テーマを変えて特集展示を行っています。4月の1階は「模様替えの提案」と題し、DIYやリノベーション、インテリア、物の整理整頓に関する本を、2階は「My Life ～これが私の生きる道～」をテーマに、作家や歌手、作詞家、スポーツ選手などのさまざまな人生や生き方についての図書、DVDを展示しています。

特集展示以外にも対象や規模を変えて、1階ミニ、児童特集、児童ミニ、中高生向けのYA特集や、ヒントの本棚などのコーナーで展示しています。さらに、時事に合わせた展示や長崎県美術館連動展示も随時実施しています。

本選びに困ったとき、これまでとは違った分野の本を読みたくったときなど、展示を通して新たな本との出会いを楽しんでみませんか。毎回多彩な本を集め、皆さまをお待ちしています。図書館にお立ち寄りの際には、展示棚もぜひご覧ください。





## 『巨大な夢をかなえる方法 世界を変えた12人の卒業式スピーチ』

ジェフ・ベズス/ほか著  
佐藤 智恵/訳  
文藝春秋  
K159.7キ

人生をどう生きるか、いかに成功するか、人類はどこへ向かうのか。世界を変えた起業家、投資家、教育者、俳優、映画監督たちが、大学の卒業生へ熱く語りかけた卒業式スピーチを完全収録。

## ブック・リレー

### 「本のほん」

4月は本にまつわる記念日の多い月です。2日は「国際子どもの本の日」、23日は「子ども読書の日」、そして「世界 本の日」でもあります。

そもそも、世の中にあふれている本は一体いつ生まれ、今の形になったのでしょうか。その疑問を解き明かしてくれるのが『世界を変えた100の本の歴史図鑑』です。この本では時代ごとにターニングポイントとなった本を写真とともに紹介し、知識や情報を記録して伝えようとした人類の歩みがまとめられています。本の歴史のなかで節目となった日本の出来事も紹介されているので、それが何なのか、ぜひご自身の手でひも解いてみてください。

本について考えるときに切っても切れないもの、それは本棚です。『私の本棚』は文筆業を生業とする23人の作家たちの本棚にまつわるエッセイです。次第に増えていく本と、棚の空間とのせめぎあいの一喜一憂する様子は、本好きの方なら思わずうなずいてしまうのではないのでしょうか。図書館の規則正しい配列とは違った、各人の本の世界が垣間見える1冊です。

(司書 船津 千恵子)



## 『世界を変えた100の本の歴史図鑑 古代エジプトのパピルスから電子書籍まで』

ロデリック・ケイヴ/著  
サラ・アヤド/著  
大山 晶/訳  
樺山 紘一/日本語版監修  
原書房  
2階一般 020.2ケ



## 『私の本棚』

新潮社/編  
新潮社  
2階一般 024.9ワ

# 今月のイベント・展示

## イベント

4/2	日	15:00～	大きい子向けおはなし会
4/6	木	10:30～, 11:00～, 15:00～	あかちゃんおはなし会
4/7	金	18:00～19:50	定期上映会「ロビンとマリアン」
4/8	土	10:30～19:00	土曜日経営・起業相談会 ※申込についてはホームページをご覧ください。
4/13	木	11:00～	小さい子向けおはなし会
4/16	日	15:00～	大きい子向けおはなし会
4/23	日	15:00～	子ども読書の日おはなし会
4/27	木	11:00～	小さい子向けおはなし会
4/28	金	14:00～15:50	定期上映会「ロビンとマリアン」
5/4	木	10:30～, 11:00～, 15:00～	あかちゃんおはなし会

※イベントの詳細は、館内のポスター・ちらし、またはホームページで確認できます。

## 展示 1階展示

- 1階特集 模様替えの提案
- 1階ミニ 食べたくなる
- 児童特集 はるがきた
- 児童ミニ おおきなあれ！  
～入園・入学・はじめてのちょうせんについての本を  
あつめました～(～4/10)
- YA特集 としょかん動物園
- YA投稿 こんな動物と暮らしたい！

## 2階展示

- 2階特集 My Life ～これが私の生きる道～  
長崎県美術館連動展示  
夢の美術館 一めぐりあう名画たち～(～4/2)  
愛の軌跡 マリー・ローランサン展(4/14～)
- ヒントの本棚  
わたしが住んでいるところ

## ゴールデンウィークの開館日について

連休中も、火曜日以外は開館しております。  
ご来館をお待ちしております。

4/29	土	開館(昭和の日)
4/30	日	開館
5/1	月	開館
5/2	火	休館日
5/3	水	開館(憲法記念日)
5/4	木	開館(みどりの日)
5/5	金	開館(こどもの日)
5/6	土	開館